

2019-20年度 ロータリー青少年交換学生 募集要項

【 ロータリーとは？ 】

ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守るとを奨励し、世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した事業人および専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体です。現在、世界200以上の国と地域で約33,000のロータリークラブ（RC）、約120万人の会員（ロータリアン）が、奉仕の理想を实践すべく活動しています。青少年交換プログラムは、40余年の実績を持つロータリーの青少年奉仕プログラムの一つで、その目的は以下の通りです。

【ロータリー青少年交換プログラムの目的】

ロータリーの青少年交換プログラムの目的は、満15～18才の高校生に約1年間の海外留学の機会を与え、また、当地区においても派遣国より留学生を受け入れ、ロータリアン又はロータリーの選んだ家庭にホームステイしてその家庭の一員として過ごし、現地の学校に通い生活することを通して、言語を習得することのみならず、その国の風俗、習慣、文化を学び、国際理解と親善を推進する人物を育てることにあります。いわば両国の架け橋となり、相互理解を促進するロータリーの小さな親善大使であります。

国際ロータリー第2590地区（横浜市・川崎市56ロータリークラブ）では、毎年7名の高校生を海外へ派遣・受入れを行っています。

【2018-19年度選考の概要】

- 1) 応募資格：横浜市・川崎市に在住又は在学の日本国籍を持つ高校生（満15-18才）
（高校に進学意思のある中学3年生も応募可。）
- 2) 派遣予定国：アメリカ（カナダ含）、外、ブラジル、イタリ、フランス、ドイツ、ベルギー、台湾のうち7か国
- 3) 派遣人数：合計 7名（各国 1名）
- 4) 派遣期間：2019年8月頃～2020年7月頃までの約1年間（早期帰国、期間延長は不可）
- 5) 説明会：2018年9月8日（土）午後15時に説明会を開催します。（定員70名）
- 6) （定員に達した際には入場できない場合があります。）詳細については、国際ロータリー第2590地区HP（<http://rid2590.jp/>）に掲載いたします。

【応募要領】

- 1) 応募希望者は在学より『志願書』、本『募集要項』、『作文用原稿用紙』を入手
- 2) 応募書類（各1部、作成した書類のコピー提出は不可〈健康診断書を除く〉）
 - ①志願書（定型フォームを学校宛資料に同封）
 - ②健康診断書（学校で行なった健康診断書の写しで可）
 - ③学校長推薦書（定型フォームを学校宛資料に同封）
※ 国際ロータリー第2590地区では、学業成績ではなく人柄を重視して選考していますので、厳密な学業成績基準での推薦までは求めていません。
ただし、平均以上の学業成績基準は満たしていただく必要があります。
 - ④作文『交換学生としてのあなたの抱負』（指定原稿用紙3-4枚、用紙はコピーのこと）
- 3) 応募期間：2018年9月3日（月）～9月28日（金）
- 4) 書類提出先：最寄りのロータリークラブ（国際ロータリー第2590地区HP参照）
※書類の提出の際には、必ず事前に提出先ロータリークラブに連絡後、郵送、又は手渡しにて提出。提出先クラブにて保護者同伴の面接有り。事前連絡無く、書類の送付のみの場合受付できない可能性有り。

【選考試験について】

1) 選考試験の内容：

第1次 筆記 … 小論文

第2次 面接 … 保護者・ロータリークラブ関係者同伴

2) 試験日：

第1次 筆記試験 2018年11月04日(日)

第2次 面接試験 2018年11月23日(金・祝日)

※ 第2次面接試験は保護者同伴。推薦RCの会長(又はクラブを代表する立場の方)にも同席して頂きます。

3) 試験会場： 第1次・第2次共に 横浜市中区にて実施予定

※応募状況により選考要領を若干変更する可能性があります。(日程の変更は無し)

※受験出来なかった場合、いかなる理由でも再試験は行いません。

※会場・開始時間など詳細は、各応募者宛に通知致します。

【その他 応募にあたっての参考事項】

- ☆ 派遣期間中の扱い(帰国後に進級できるか留年になるか等)は、各自が在学している高等学校の意向に従うものとします。応募希望者は在学高校に相談・確認してください。
- ☆ 派遣候補者に決定した場合は、保護者と共に度々の地区主催オリエンテーションへの参加が義務となります(オリエンテーションのうち、研修旅行は一部負担金有り)
- ☆ **交換留学プログラムですので、派遣学生のご家庭に、来日学生のホストファミリーをして頂くことを推奨しています。**
- ☆ 派遣国については、国際ロータリー2590地区が決定しますので、希望の派遣国に派遣されるわけではありません。
- ☆ 通常3～4ヶ月毎にホストファミリーが替わり、相手国の風俗、習慣になじみつつ生活できるよう配慮されます。
- ☆ 費用負担と現地での生活費について
 - ・ 派遣先の受入ロータリークラブ(RC)までの往復旅費・傷害保険料・健康保険料、及び、派遣先での青少年交換学生のためのツアー参加費・海外土産バッジ(国際ロータリーマーク入等各種)・事務手数料等は自己(保護者)負担。
 - ・ 留学中に必要な衣類、日用品は各自負担。
 - ・ 持参するお金は原則として50,000円程度と、先方から指定された保険金の掛金、及び成田より自宅までの交通費他。急遽お金が必要となった時は随時送金可能。
 - ・ 学校に要する費用(授業料、教科書他)は原則として派遣先の受入RCが負担。ただし、制服は本人が負担する場合あり。
 - ・ 食事と宿舎は受入RCが提供
 - ・ お遣いとして受入RCより、毎月本人に若干支給あり
- ☆ ROTEXとして帰国後最低3年間は、派遣予定の学生や来日学生のサポートをして頂きます。(会費支払あり：30,000円、1回のみ)
- ☆ 保護者の方は、お子様の派遣が決定した後～帰国後3年間は、保護者会に入会して頂き、活動に参加して頂きます。活動内容：派遣学生や保護者のサポート、来日学生のホストファミリーの協力等 (会費支払あり：20,000円、1回のみ)
- ☆ 生徒を派遣した高等学校には来日学生の受け入れの検討をお願いしています。

以上